



2020年8月7日

各位

会社名 株式会社帝国電機製作所
代表者名 代表取締役社長執行役員 白石 邦記
(コード番号6333 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員総務本部長 村田 潔
(TEL: 0791-75-4160)

2021年3月期通期連結業績予想と 配当予想に関するお知らせ

2020年5月11日に公表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	18,400	1,080	1,240	730	37.07
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	23,576	3,750	3,829	3,155	159.85

2. 公表の理由

2021年3月期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、現時点での情報に基づき算定いたしましたので、公表いたします。

主力のポンプ事業につきましては、世界経済が減速傾向にある中、新型コロナウイルス感染症の影響も加わり、特に海外市場において一部に設備投資計画の延期・見直しの動きがあります。また、電子部品事業についても新型コロナウイルス感染症の影響によ

る自動車業界の需要の急減の影響等を受ける等、全体として厳しい状況にあります。新型コロナウイルス感染症の影響については第3四半期以降縮小していくものと見込んでいるものの、本格的な回復にはなお時間を要するため、売上高は前期を下回る予想としております。利益面につきましては、売上高の減少、中国市場における競争環境の悪化に加え、前期は中国子会社の修理子会社3社のうち1社の清算に係る未払税金取崩しの発生等、特殊要因があったこと等から減益の予想としております。

なお、これらの予想は新型コロナウイルス感染症の第二波による事業影響は発生しない前提で作成しており、これらの事例の発生や更なる設備投資の減少、あるいは早期収束が見込まれる場合は、今回の予想が修正される可能性があります。

(注) 上記予想につきましては当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	18.00	—	18.00	36.00
前期実績 (2020年3月期)	—	15.00	—	21.00	36.00

4. 公表の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと考えております。配当につきましては、安定した配当を継続的に行うことを基本方針としながら、連結配当性向30%以上を目標としております。

2021年3月期の配当予想につきましては、通期連結業績予想の算定が困難であったことから未定としておりましたが、本日公表の通期業績予想に基づき、配当予想を公表いたします。

以 上